

9条改憲反対の声を高らかに

5・3憲法大集会では5万人のアピール 国会前では10年継続中の19日行動

憲法記念日の5月3日、有明防災公園で「2026憲法大集会」が開催されました。

初夏の日差しのもと、手作りのプラカードに自分の思いを託して参加した若者などを含め、昨年の3万8千人を大きく上回る5万人が会場を埋め尽くしました。



いま、世界中で戦火が絶えません。その影響が私たちの生活にも大きく及んでいます。一日も早く戦争を止めなければなりません。

しかし、政府はこの事態を安全保障環境の悪化だとし、それを口実に軍事予算の拡大、安保3文書の改定、殺傷兵器を他国に売り込む武器輸出3原則の変更、長射程ミサイル基地の増強など「戦争できる国づくり」に前のめりになっています。

また、改憲をうたう政党が9条改憲発議に向け動き出しています。しかし、直近の日米首脳会談で明らかのように、我が国が戦争に巻き込まれずに済んだのは、憲法9条があったからということを忘れてはなりません。軍事による抑止力ではなく、平和憲法の堅持と不断の外交努力こそが必要です。



2015年9月19日に安保法制（戦争法）が強行成立させられた時から10年余、国会議事堂前や議員会館前で継続している毎月の19日行動には、最近、ペンライトなど光ものを手にした若者や子供連れの母親の姿を目にすることが多くなりました。こうした方々と連帯し草の根から「9条守れ」の声を高らかに全国に広げて行きましょう。

日本興亜9条の会から3つのお願い

①活動資金財政カンパにご協力をお願いします

いつも日本興亜9条の会の活動を全面的に支えていただきありがとうございます。当会の活動費は全て皆さまのカンパで賄っています。前回2022年2月にカンパをお願いし4年あまりが経ちます。この間「たより」を9号発行してまいりました。首都圏を中心に全国の現役の方、OG・OBの方あてに毎回約440通を発送していますが、郵送料を中心に封筒代なども高騰し、印刷代は最も格安な外注印刷と用紙を利用し節約に努めていますが、1号あたり約5万5千円の費用を要します。

現在の残高は52,746円（現金51,316円、保有切手1,430円）で、宛名シールや封筒のストック分を差し引いても、今号の発行で底をつきます。

今後も年間2～3回程度発行したいと考えておりますので、まことに心苦しいお願いですが、今後の継続的な活動を支えていただきたく活動資金の財政カンパにご協力をお願い致します。

郵便料金値上げにより端数が出て使いづらくなった切手をお持ちの方は、その切手のカンパも大歓迎です。

いつも日本興亜9条の会の活動を全面的に支えていただきありがとうございます。

●郵便局から

同封の「払込取扱票」をご利用下さい。

振替料は当会で負担しますので**無料**です。ただし、現金で払い込む場合には手数料を徴収されます。

郵貯口座をお持ちの方は、通帳を持参の上ATMで手続きいただけますと手数料が全くかかりません。

当会で負担する振替料も最も安く済み、助かります。

●銀行振込で

ゆうちょ銀行(9900)〇一九(せ「伊持」)支店(019)

当座 0686973 名義:日本興亜9条の会

(振込手数料は、恐縮ですがご負担をお願いします)

②憲法9条改悪に反対する請願署名にご協力をお願いします

「緊急事態条項」などを先行させても改悪

を図ろうとする策動が活発になっています。最終的には「9条改憲」が目的であることは明らかです。

この度、九条の会など諸団体が憲法9条改悪に反対することをあらためて表明し、請願署名を呼びかけました。私たち損保9条の会もこれに呼応して署名活動に取り組むこととしました。署名用紙と返信用封筒を同封します。皆さまの周りの方にもぜひ拡げて下さい。8月末を集約期限とします。

(なお、返信に要する切手代は、誠に恐縮ですがカンパにてご負担いただきますようお願い致します)

③「折り鶴」の取り組みをさらに進めて下さい

します。既に何名かの方から「折り鶴」が送付されてきています。名古屋市のAさんから事務局あてダンボール箱で届いた約2,000羽の「折り鶴」に添えられた手紙では、所属する会の仲間の方に呼びかけて折っていただいたとのことでした。

また、正月明けから毎日数羽ずつ折っているMさんは現在既に700羽を超え、毎日積み上げています。

昨年、日本興亜9条の会では321名の方から合計で3,679羽、損保9条の会全体では9,730羽をご協力いただき、広島に届けました。

今年、広島には代表派遣となりますので、ご協力いただいた全量を広島に持ち込めなかった場合には、11月に予定している損保長崎平和ツアー時に長崎に持参し、慰霊碑に手向けることも併せて検討しています。

前号でもご案内した「折り鶴」の取り組みをさらに進めていただけますようお願い

●「折り鶴」の取り組み 7月初旬までにご送付下さい

広島や長崎に直接出向けない方々にも可能な取組みです。お子様やお孫様にも呼びかけご協力下さい。

●使用する折り紙

15cm角の折り紙(包装紙利用も可)で、糸通しをして千羽鶴にしやすいよう「首部分は折らない」で下さい。

●5羽、10羽といった少数でももちろん結構です。

●ご協力いただいた「人数」や「一言・エピソード」も添えて、署名の返信封筒に同封下されれば幸いです。